



大新だより

令和8(2026)年1月6日
和歌山市立大新小学校

本年もどうぞよろしくお願ひいたします

2026年が始まりました。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

冬休みが明け、本日、子供たちの笑顔と元気な声が学校に戻り、3学期がスタートしました。冬休み中、大きな事故なく、子供たちが元気に過ごせたのは、保護者の皆様、地域の皆様に支えて頂けたおかげと感謝申し上げます。

3学期は短い学期ですが、1年間のまとめとなる学期です。1年間のまとめをして、次の学年にしっかりとつなぎたいと思います。6年生にとっては、小学校最後の学期です。一日一日を大切にし、学習のまとめとともに、小学校生活の総仕上げと大新小学校の思い出をたくさん作ってほしいと思っています。

2026年は、十二支の「午（うま）」年です。午（うま）は前に向かって力強く駆け抜けるイメージから、古くから「前進」や「飛躍」「成功」を象徴する干支として知られています。馬という文字が使われていることわざや四字熟語は、

肯定的でよいイメージのものが多く、例えば、馬到成功は「馬が到着すれば成功が訪れる」という意味で、迅速な成果や目標達成を象徴し、新年の抱負や挑戦を後押しする言葉として使われています。

本年も、子供たちがいろいろなことに挑戦し、成功体験を積み重ねることができるように、教職員一同、精一杯取り組んでまいります。

さて、大新小学校は今年、創立150周年を迎えます。沿革史によりますと、設立、合併、改称を幾度か経て、平成8年に創立120周年、平成28年に創立140周年を祝う周年行事が実施されています。長い歴史を持つ本校ですので、親子三代にわたって大新小に通われている方も多くいらっしゃるのではないかでしょうか。これまでの歴史を大切に、長く誇れる学校であり続けられるよう、子供たちと共に、新しい歴史を刻んでまいる所存です。保護者の皆様、地域の皆様、変わらぬご支援ご協力の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

校長 和田 佳世

大新教育アンケートの回答にご協力いただき、ありがとうございました。

結果につきましては、学校だより2月号にてお知らせいたします。